

令和5年度香大生の夢チャレンジプロジェクト中間報告

フードドライブ活動 LOOP

～つながる輪～笑顔の輪～

香川大学学生ESDプロジェクトSteeep



目次

1. フードドライブとは？
2. 活動の目的
3. 今年度の活動実績
4. 今後の活動計画
5. 最後に



1. フードドライブとは？

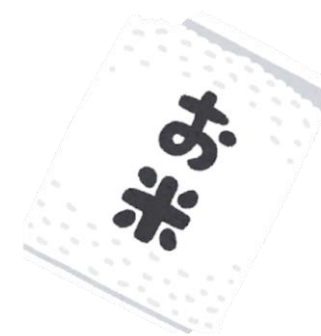


フードドライブ活動とは
家庭で余った食料品を集約し、これを寄付する活動

集まった食品は高松市社会福祉協議会等に寄付



支援を必要としている方々へ
フードパントリーを通して配布していただく



2. 活動の目的

- ① 食品ロスや貧困問題、SDGsに興味を持ってもらうこと
- ② 自分自身の生活を見直すきっかけにつなげること
- ③ 高松市社会福祉協議会へ寄付することで、困っている方に少しでも貢献すること
- ④ 地域の方々と交流すること



3. 今年度の活動実績

4月	ライオン通商店街 smile's
5月	仏生山コミュニティセンター
6月	多肥コミュニティセンター
7月	国分寺北部コミュニティーセンター
8月	ライオン通商店街 smile's
9月	大町コミュニティセンター
10月	フードドライブweek 高松市役所、マルナカ栗林南店

- ★初の多肥コミュニティセンターでの実施
- ★2年連続フードドライブweek in 高松市役所
- ★コミュニティセンターでもエコ工作実施
- ★昨年度よりもさらに地域を巻き込み開催
- ★コミュニティセンター近隣学校での事前回収

今年度の開催で合計497.35kgの食品を寄付

食品ロスリーフレットの作成

★目的

地域の方へ食品ロス問題について
知るきっかけをつくるため作成

★対象

小学生の親子

★配布場所

- ・高松市役所
- ・香川県庁(予定)
- ・国分寺北部コミュニティセンター(予定)

★今後配布場所を拡大していく予定です!

食品ロスってなに?
食品ロスは食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことを言います。食べ物を捨てることは、とてももったいないことであり、環境にも悪い影響を与えてしまいます。

どれくらいの量が捨てられているの?
日本では年間523万tの食べ物が捨てられていて、なんと1人当たり1日お茶碗1杯分(約114g)が捨てられている計算になるのです!

ごちそうさまでした!
みんな目指そう! 食品ロスゼロ
ひとりひとりが、ぜんこくいちおうつぶ
一人一粒、全国一億粒
〜きっと君にも経験がある〜

問題
1. 香川県における1年間の食品ロスの量はどれくらいでしょう?
2. 10月30日は何の日でしょう?

SDGsとは?
持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)は2030年までに、未来の世界を今の世界よりも良いものにしていくための目標です。17のゴールと169のターゲットからなっていて、地球上の「誰ひとり取り残さない」ことを誓っています。SDGsは全世界で取り組むもので日本も積極的に取り組んでいます。

参考:農林水産省ホームページ

みんなはフードドライブって知ってる?

フードドライブとは、各家庭で食べる予定がない食品を無償でご提供いただき、支援を必要としている団体・施設等に寄付する活動のことを言います。私たち香川大学生ESDプロジェクトSteeepでは、商店街やコミュニティセンター、香川県庁や市役所で、毎月フードドライブ活動をおこなっています。フードドライブで集まった食品は、地域の社会福祉協議会などへ寄付しています。社会福祉協議会に集まった食品は、支援を必要としている方々に寄付されます。たとえば、高松市社会福祉協議会では、令和元年67件、令和2年度55件、令和3年度558件、令和4年度633件と、提供実績が年々増加しています。その要因として、新型コロナウイルスに起因する生活困窮者の拡大が影響していると考えられます。

フードドライブにご協力いただいている方々の声

香川県徳福型社会推進課 担当者様
食品ロス問題について意識する人が増え、フードドライブを認知してもらう幅が広がったように感じる。また、自分自身の生活を見直すきっかけにもなった。

国分寺北部コミュニティセンター 三谷様
若い世代に比べ、高齢者は食品ロスやフードドライブなどに対する意識が意外と低いと感じた。今後も地域住民へSDGsを積極的に取り組むよう啓発活動を行いたいと思う。

食品ロス削減の現状
令和元年度 2年度 3年度 4年度

食品ロスを減らすために 私たちができること

買い物をするときには!

- 買い物前に冷蔵庫の確認
- 「てまえどり」を意識して手に取る
- 必要なものを必要な量だけ購入する

食べきれないときは!

- フードドライブへ寄付

余った食材も無駄なく食べよう!

- 余った食材はほかの料理でアレンジ
- 余ったら冷凍するなどして保存方法を工夫する

賞味期限と消費期限の違いを理解しよう!

- 賞味期限: 美味しく食べることができる期間
- 消費期限: 食べても安全な期間

参考:農林水産省ホームページ

Steeepメンバーに聞いた!

日々実践していることは?

- 自炊の際は食べられる量をつくる!
- 買い物の際は使いきれられる量だけ購入する

意識して変わったことは?

- 買い物リストを作るようになった
- 地産地消の食品を買うようになった

クイズの答え

1. 年間約3.7万トン!
一人一日当たりで換算すると、おにぎり1個分を捨てていることになりました。

2. 「食品ロス削減の日」
10月は食品ロス削減月間です。食品ロス削減にむけた取り組みをしていきましょう!

香川大学生ESDプロジェクトSteeepとは

私たちは、食品ロスや海ごみ対策など、身近な環境問題に取り組んでいます。プロジェクトとしての活動はもちろん、メンバー全員が香川県地球温暖化防止活動推進員としても活動しています。「香川から世界へ!」エコな社会を目指して、活動目標として掲げ、環境問題を身近なこととして捉え、環境に配慮した行動の大切さを訴えています。

参考:香川県ホームページ

このリーフレットは令和5年度香川大学生支援プロジェクト事業～香大生の夢チカラプロジェクト2023～のご支援をいただき作成しました。

4. 今後の活動計画

- ・ 仏生山コミュニティセンター (11月18日)
- ・ 多肥コミュニティセンター (12月16日)
- ・ フードドライブweek ※名前: 現在調整中 (1月)
香川県庁、マックスバリュ西日本株式会社、
生活協同組合コープかがわなどで実施
- ・ 国分寺北部コミュニティセンター (2月17日)
- ・ TAKAMATSU こどもサミット (2月18日)
- ・ 大町コミュニティセンター (3月9日)

第25回
フードドライブ活動
LOOP
～つながる輪～笑顔の輪～
場所: 仏生山コミュニティセンター
11/18(土) 12:00～14:00

エコ工作
松ぼっくりリツリー
場所: 仏生山コミュニティセンター
11/18(土) 12:00～14:00
フードドライブと一緒に実施しています!

賞味期限が12/18以前の食品を持ってきてください!
高松市社会福祉協議会へ寄付させていただきます!

米、お菓子、飲料品
レトルト食品
インスタント食品
缶詰、乾燥食品

冷凍、冷蔵で保管するもの
賞味期限が1か月以内のもの
開封しているもの

たると写真が撮れるよ!
たるる

エコレシビ紹介
エコレシビ

参加費は無料です。
持ち物もないので、
お気軽にお越しください!

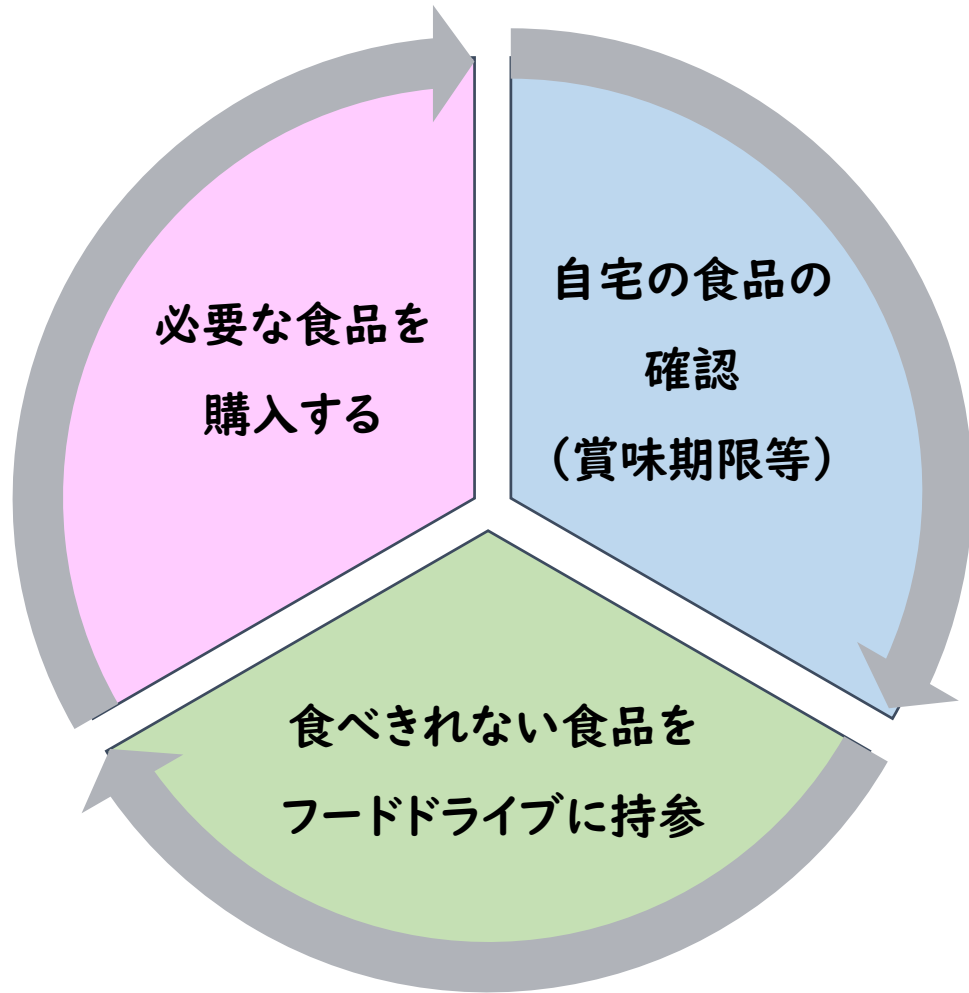
クリスマスに向けて
松ぼっくりリツリーを
一緒に作りましょう!

次回: 12月16日(土) 多肥コミュニティセンターにて

□後援: 香川県、高松市、高松市社会福祉協議会、中国四国地方環境事務所四国事務所、四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)、香川県環境保全公社、高松信用金庫
□実施団体: 香川大学生ESDプロジェクトSteep □協力: 仏生山コミュニティセンター
このチラシは令和5年度学生支援プロジェクト事業～香大生の夢チャレンジプロジェクト2023～のご支援をいただき作成しました。



5. 最後に



食品ロス削減の好循環
広げていく!

2021年開始以来
約3000Kg
食品ロスを削減!

環境問題を考えるきっかけに!

※この活動は以下の団体にご後援いただいております。

香川県、高松市、高松市社会福祉協議会、中国四国地方環境事務所四国事務所、四国環境パートナーシップオフィス(四国EPO)、香川県環境保全公社、高松信用金庫